



としよ 図書だより

令和8年7月

大田区立松仙小学校

校長 早見 泰一
読書学習司書 亀卦川 理恵子

もうすぐ楽しみな夏休み、一日10分、本を読む習慣をつくらう

自分への宝物探しとして、本を選んでみよう。

1. 「好き」や「興味」から選ぶ

自分が今夢中になっていることは何？

それに関する本を読めば、もっとうまくなれる。

2. 図鑑や写真集から

文字を読むのが苦手なら、図鑑を見るのも立派な読書。

3. 課題図書・教科書に出てくる本のコーナーから探そう

学年に合った本や、授業で習ったことに関係する本がまとめて置いてあるから選びやすいよ。

今年の課題図書は裏面で紹介しています。

4. 人のおすすめに乗っかう

「今までで一番おもしろかった本教えて！」
と聞いてみる。

😊 クスツと笑える日常系

『大ピンチずかん』

鈴木リタケ/作 小学館（3巻蔵書）

日常のピンチをレベル別にした大ヒット絵本。

『いいから いいから』

長谷川義史/作 絵本館（3巻蔵書）

おじいちゃんの脱力系ユーモア絵本。

『グレッグのダメ日記』シリーズ

ジェフ・キニー/作 ポプラ社（5冊蔵書）

ちよとずる賢くて言い訳ばかりの主人公に、「クスツ」と笑われます。

『5分後に意外な結末』シリーズ



学研プラス（他6冊蔵書）

短い時間でサクッと読めて最後に「クスツ」としたり驚いたりできる短編集。

こんな本、図書館にあります

😊 ちよとした知識を付けたい

『学校では教えてくれない大切なこと』シリーズ



旺文社（他6冊蔵書）

『勉強』や『お金のこと』など、身近な悩みを分かりやすく解説した本です。文字を読むのが苦手でも、イラストを眺めるだけで大切なルールがスツと頭に入ります

『失敗図鑑 すごく人ほどダメだった!』

大野正人/著 文響社

エジソンやアインシュタインなど、世界の偉人たちの「大失敗」にスポットを当てた本です。コミカルなイラストとともに1人のエピソードが数ページでまとまっており、読書が苦手な子でも笑いながら読めます。

夏休み用の本の貸し出しについて

7/3(金)～7/17(金)まで夏休みの本を貸し出します。
水曜日は閉館

1人3冊まで借りることができます。

同じ種類の本は2冊までです。

(調べる本ばかりではなく、読み物を1冊は借りましょう)

最終返却日は9/15(火)です。

遅れないようにしてください。

夏休みの図書館開館日時

7/21(火)～7/31(金)土・日を除く9:00～12:00

プールが中止になっても開館しています。

読み終わった本を返却し、新しく本を借りたり、涼しい図書館でゆっくり本を読んだり、宿題をしたりして利用してください。

蔵書点検を8/27(木)・28(金)図書ボランティアと久が原図書館の方に協力をいただき行います。

2026年 課題図書

課題図書

低学年

	まこちゃんとコトバロボ <u>村上 しいこ／作 佼成出版社</u> ドリルも宿題も大嫌いなまこちゃんは、ある日、国語のことならなんでも教えてくれる「コトバロボ」と出会う。コトバロボに宿題を任せきりにするまこちゃんですが…。学びの楽しさを伝える、心あたたまる物語。（TRC MARC より）	なにかいいことあった？ <u>ミーシャ・アーチャー／作 BL 出版</u> 「なにかいいことあったかい？」おじいちゃんからそうたずねられたダニエルは、いいことをさがしに公園をめぐる…。油絵やコラージュを使ったユニークな技法で描く、ミーシャ・アーチャーの毎日がうれしくなるような絵本。（TRC MARC より）
	ララのまほうのことは <u>グレースー・ジャン／さく 工学図書</u> 暑い夏。ララは毎日、空き地や庭の草や葉っぱに、水をあげ、やさしい言葉をかけていました。ところが、いつもどろんこで帰ってくるララはお母さんに怒られ、外に出してもらえなくなってしまい…。（TRC MARC より）	たねはいのちのおわりとはじまり <u>鈴木 純／著 ブロンズ新社</u> たねの中には、いのちの一步目を踏み出すために必要なものが入っている。植物観察家・鈴木純が、植物のいのちのみなもとである「たね」の神秘を紹介する写真絵本。（TRC MARC より）

中学年

	まだまだここから <u>宇佐美 牧子／作 ポプラ社</u> 水泳がちょびり得意な小学4年生の男の子・蓮に、スイミングスクールの特訓生になるチャンスが訪れた。でも受かったのは、がんばっていた蓮ではなく、弟の凛で…。「がんばる意味」を見つけていく、少年の気づきの物語。（TRC MARC より）	それからぼくはひとりで歩く <u>アリシア・モリーナ／作 ほるぷ出版</u> ハイメは11歳の男の子。学校のクラスに視覚障害がある子は自分だけ。ある日、初めてひとりでバスに乗って帰ることになり…。ハイメの「見えない」日常を共に感じる物語。テキストデータ引換券付き。（TRC MARC より）
	おいしいお米をつくりたい! <u>谷本 雄治／著 汐文社</u> 小学生で農家に弟子入りし、米づくりを始めたうちゃん。害虫とのたたかい、おそいかかる台風をのりこえ、目標の300キロを達成できるのか？完全無農薬・天日干しにこだわるうちゃんの挑戦と地域の人々との交流を描く。（TRC MARC より）	宇宙でウンチ <u>A.ポンドー=ストーン／作 C.ホワイト／作 あすなろ書房</u> 人類は最新の科学技術を駆使し、宇宙への冒険をおすすめてきた。だが実は、科学のチカラでは解決できない大きな問題が残されていた…。意外と知らない宇宙トイレの秘密に迫るユニークな絵本。（TRC MARC より）

高学年

	ポジション! <u>高田 由紀子／作 岩崎書店</u> スポーツは苦手なのに、「背が高いから」という理由だけでミニバスケットチームに誘われた、小学5年生の芽吹。友達ができるかもと入団を決意するが、運動神経のなさで迷惑をかけ…。自分の居場所を模索しながら成長していく物語。（TRC MARC より）	リヒト! <u>イノウエ ミホコ／作 文研出版</u> 「理人、最後に伝えておきます」祖母の節さんがぼくに託した、中身のわからない封筒。節さんが伝えたかったことは何？疑問を抱えながら、ぼくは「苦手なあいっ」とドイツへ向かうことになって…。（TRC MARC より）
	ミシュカ <u>エドワルト・ファン・デ・フェンデル／作 アムッシュ・エルマン／作 静山社</u> 難民になった家族がようやく新しい国で見つけた幸せ…。9歳の少女ロヤが、ウサギのミシュカと過ごす楽しい日々を描きながら、長くて大変だった旅や、新しい国で受けるさまざまな差別といったつらさも伝える。（TRC MARC より）	キミの一步アフリカ <u>味田村 太郎／文 あかね書房</u> 南アフリカに赴任したNHK記者が、アフリカ各国の砂漠化による食糧不足や貧困、野生動物の保護といった社会問題を背景に、折り紙、チェス、環境活動などの取り組みを通じて、子どもたちが力強く生きる姿と希望を描く。（TRC MARC より）